

# 令和3年度 公共事業再評価調査

## 1. 事業説明シート

(区分) **国補**・県単

<b>事業名</b>	街路事業 [街路事業 (国補)]		<b>事業箇所</b>	甲斐市富竹新田	<b>地区名</b>	(都) 田富町敷島線 (富竹工区)	<b>事業主体</b>	山梨県																																																				
<b>計画期間</b>	当初計画	現計画	<b>(2) 評価項目 [事業を巡る社会経済情勢等の変化]</b> (今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容)																																																									
	H23~R4	H23~R4							変更計画	H23~R8																																																		
<b>総事業費</b>	4,200 百万円	5,060 百万円	5,516 百万円	<b>①地域・住民の意向状況</b> なし  <b>②産業・経済情勢</b> なし  <b>③国等の方針</b> なし  <b>④上位計画・関連事業計画等</b> 「山梨県総合計画」(令和元年12月策定) 「山梨県強靱化計画」(令和2年3月改定) 「山梨県社会資本整備重点計画(第4次)」(令和3年3月改定)  <b>⑤自然環境条件等</b> なし  <b>⑥その他</b> なし																																																								
<b>(1) 事業の概要</b>																																																												
<b>①事業目的及び効果</b>																																																												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・(都)田富町敷島線は、甲斐市を南北に縦貫する延長約8.9kmの道路で、甲府都市圏域を中心とした幹線道路ネットワークの一部を構成するとともに、地域住民の生活道路として重要な役割を担っている。</li> <li>・当該路線は慢性化している竜王駅周辺の渋滞の解消および交通結節点の利便性向上が期待される路線として随時整備が進められており、本区間の早急な整備が必要である。</li> </ul>																																																												
<input type="checkbox"/> 主要目標 <input type="checkbox"/> 市街地内の交通の円滑化 自動車交通量 10,095台/12h (H17センサス) >7,838台/12h (平日) 以上※ 混雑度 1.34 (H17センサス) >1.25以上※ ※評価基準値 <input type="checkbox"/> 副次目標 <input type="checkbox"/> 歩行者等の安全性の確保 <input type="checkbox"/> 副次効果 <input type="checkbox"/> 交通ターミナル機能の強化 <input type="checkbox"/> バリアフリー化の促進																																																												
<b>②事業概要</b>																																																												
道路改良 L=1,390m W=6.0(17.0)m 車道幅員 6.0m (2車線) 歩道幅員 8.0m (両側)																																																												
<b>③全体計画</b>																																																												
	令和2年度まで		令和3年度 (評価実施年度)						令和4年度以降																																																			
現計画	工事内容	測量設計 調査 用地取得・補償 道路改良工事	用地取得・補償 道路改良工事						用地取得・補償 道路改良工事																																																			
	事業費	4,400 百万円	560 百万円	100 百万円																																																								
変更計画	工事内容	測量設計 調査 用地取得・補償 道路改良工事	用地取得・補償 道路改良工事	用地取得・補償 道路改良工事																																																								
	事業費	3,814 百万円	858 百万円	844 百万円																																																								
※現計画欄は計画値、変更計画欄は前年度までは実績値、当年度以降は計画値を記入。																																																												
<b>④特記事項 (関連事業概要等)</b>																																																												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・田富町敷島線 (仲新居工区) H25~R7 L=440m W=6.0(16.0)m</li> </ul>																																																												
<b>⑤これまでの評価状況 (平成22年度事前評価)</b>																																																												
甲府都市圏行きの幹線道路ネットワークの一部を構成している道路の整備であり、甲斐市に於ける南北方向の交通の円滑化だけでなく、供用されている整備済み区間とのネットワーク効果の発現の観点からも整備が必要であり実施が妥当である。 なお、10年を超える事業期間となっており、事業の時間管理の徹底を図ると共に、本事業による交通の円滑化に対する効果が適切に発現するように進められたい。																																																												
<b>(3) 評価項目 [評価時点の費用対効果分析]</b>						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;">項目</th> <th style="width: 15%;">着手時点</th> <th style="width: 15%;">変更計画時点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>総事業費</td> <td>4,200 百万円</td> <td>5,516 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>工期</td> <td>H23~R4</td> <td>H23~R8</td> </tr> <tr> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">経済効率性</td> <td colspan="2">評価基準年</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>H22</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">費用</td> <td>建設費</td> <td>3,198 百万円</td> <td>4,780 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>3,141 百万円</td> <td>4,690 百万円</td> </tr> <tr> <td>その他( )</td> <td>57 百万円</td> <td>90 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0 百万円</td> <td>0 百万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">便益</td> <td>走行時間短縮便益</td> <td>4,395 百万円</td> <td>5,824 百万円</td> </tr> <tr> <td>走行経費減少便益</td> <td>3,961 百万円</td> <td>5,000 百万円</td> </tr> <tr> <td>交通事故減少便益</td> <td>25 百万円</td> <td>10 百万円</td> </tr> <tr> <td>その他※</td> <td>409 百万円</td> <td>60 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0 百万円</td> <td>754 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B/C</td> <td>1.37</td> <td>1.22</td> </tr> </tbody> </table>				項目	着手時点	変更計画時点		総事業費	4,200 百万円	5,516 百万円		工期	H23~R4	H23~R8	経済効率性	評価基準年				H22	R3	費用	建設費	3,198 百万円	4,780 百万円	維持管理費	3,141 百万円	4,690 百万円	その他( )	57 百万円	90 百万円		0 百万円	0 百万円	便益	走行時間短縮便益	4,395 百万円	5,824 百万円	走行経費減少便益	3,961 百万円	5,000 百万円	交通事故減少便益	25 百万円	10 百万円	その他※	409 百万円	60 百万円		0 百万円	754 百万円		B/C	1.37	1.22
	項目	着手時点	変更計画時点																																																									
	総事業費	4,200 百万円	5,516 百万円																																																									
	工期	H23~R4	H23~R8																																																									
経済効率性	評価基準年																																																											
		H22	R3																																																									
	費用	建設費	3,198 百万円	4,780 百万円																																																								
		維持管理費	3,141 百万円	4,690 百万円																																																								
		その他( )	57 百万円	90 百万円																																																								
			0 百万円	0 百万円																																																								
	便益	走行時間短縮便益	4,395 百万円	5,824 百万円																																																								
		走行経費減少便益	3,961 百万円	5,000 百万円																																																								
		交通事故減少便益	25 百万円	10 百万円																																																								
		その他※	409 百万円	60 百万円																																																								
		0 百万円	754 百万円																																																									
	B/C	1.37	1.22																																																									
費用便益分析マニュアルにより算出 採択基準値1.0以上 ※その他は、CO2排出量削減便益、都市空間快適性向上便益																																																												

## 2. 評価シート

<p>(4) 評価項目 [これまでの計画変更等の概要]</p> <p>電線共同溝工事860百万円を追加し、総事業費を4,200百万円から5,060百万円に増額</p>	<p>④事業期間の変更理由及び進捗予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国道20号より北側については、予定とおり令和4年度完了見込みである。</li> <li>・国道20号より南側については、用地取得が難航したことにより工事進捗が遅れているため、工期を4年延長する。未取得の用地については、早期の問題解決に努め、令和8年度の完成を目指す。</li> </ul>												
<p>(5) 評価項目 [事業進捗状況及び見込み]</p>													
<p>①進捗率</p> <p>令和3年度進捗（現計画）98%→（実績）92.3%→（変更計画）84.7% 詳細は別表のとおり</p>	<p>⑤今後の事業執行における留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未契約用地の取得</li> </ul>												
<p>②進捗率実績が計画と相違している理由</p> <p>令和2年度末時点での用地取得率は79.3%で、用地未契約者は26件である。これらについては、これまでの用地交渉の結果、事業への理解が得られているが、代替地の選定等に時間を要しており買収に至っていないことによる。</p>	<p>(6) 評価項目 [環境負荷等への配慮]</p>												
	<p>なし</p>												
	<p>(7) 評価項目 [コスト縮減の可能性]</p>												
	<p>なし</p>												
<p>③総事業費の変更内容</p>	<p>(8) 評価項目 [代替案立案の可能性]</p>												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>変更工種等</th> <th>事業費増減</th> <th>変更理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>用地取得・補償</td> <td>300百万円 <b>増減</b></td> <td>補償費の上昇に伴う増額</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>156百万円 <b>増減</b></td> <td>労務単価の上昇に伴う増額</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>456百万円 増</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	変更工種等	事業費増減	変更理由	用地取得・補償	300百万円 <b>増減</b>	補償費の上昇に伴う増額	工事費	156百万円 <b>増減</b>	労務単価の上昇に伴う増額	合計	456百万円 増		<p>なし</p>
変更工種等	事業費増減	変更理由											
用地取得・補償	300百万円 <b>増減</b>	補償費の上昇に伴う増額											
工事費	156百万円 <b>増減</b>	労務単価の上昇に伴う増額											
合計	456百万円 増												
	<p>(9) 所管部の今後の方針 <b>継続・見直し継続</b>・その他（ ）</p>												
	<p>(理由)</p> <p>本事業については、竜王駅周辺の慢性化する交通渋滞解消や甲府都市圏の幹線道路ネットワーク効果の発現が期待できることから、地元からも早期の整備が望まれており、変更計画に基づく令和8年度の完成を目指す。</p>												

### ○別表-進捗率（事業費ベース）

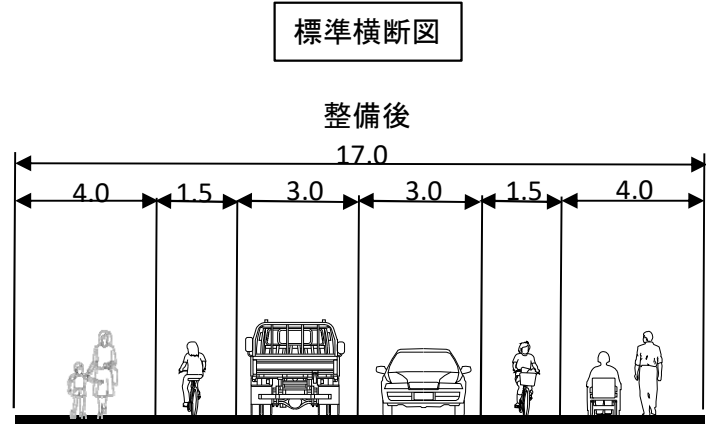
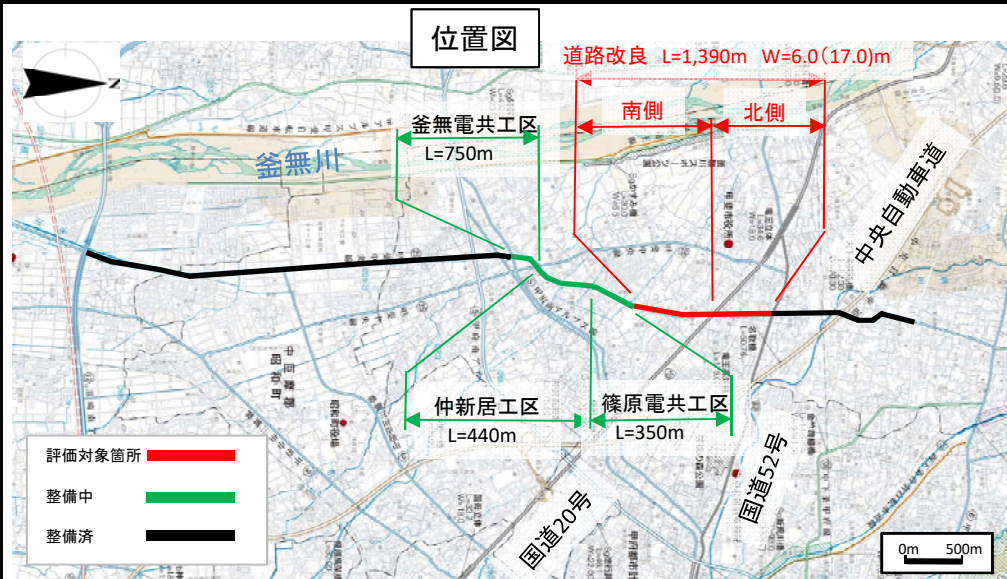
算出方法：【上段】現計画の計画事業費／総事業費×100 【中段】現計画の実績事業費／総事業費×100 【下段】変更計画の計画事業費／総事業費×100 単位：%

	年度	*H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	*R3	R4	R5	R6	R7	R8		
現	計画	4.0	9.9	15.8	21.7	27.7	37.5	47.4	57.3	67.2	78.3	98.0	100						
	実績	0.7	1.0	4.5	9.6	16.0	23.7	32.0	37.8	55.5	69.1	92.3							
変更計画												84.7	89.3	94.0	97.5	99.2	100		

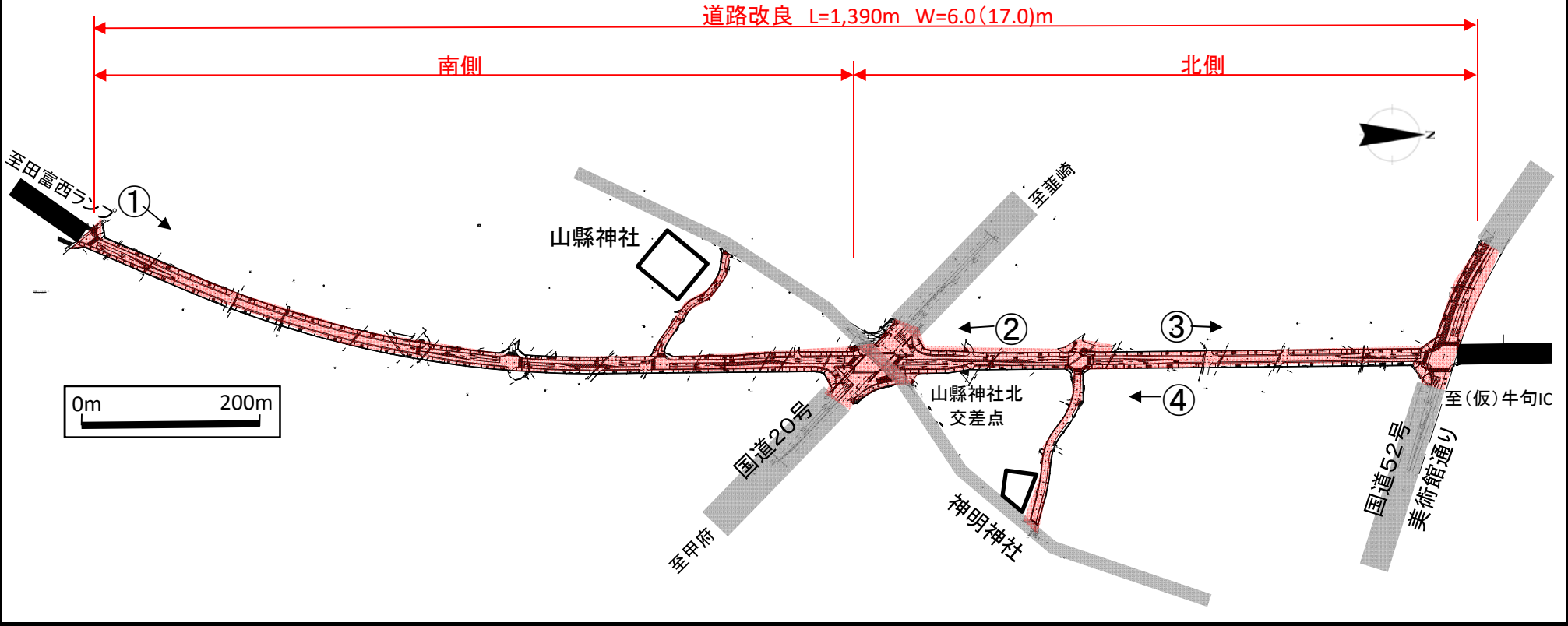
\*事業着手年度又は評価年度

\*R3年度の実績は見込み

### 3. 添付資料シート (1)



**計画平面図**





### 3. 添付資料シート (2)

① 起点箇所



② 国道20号から南側



③ 整備中箇所



④ 整備中箇所



#### 4.年度別事業費内訳表（変更計画の内容）

年度	変更事業費 (千円)	事業概要	進捗率 (%)
H22	17,891	測量、設計、調査	0.3
H23	19,860	測量、設計、調査	0.7
H24	19,861	測量、設計、調査、用地、補償	1.0
H25	190,611	用地、補償	4.5
H26	279,000	用地、補償	9.6
H27	357,431	用地、補償	16.0
H28	422,000	用地、補償	23.7
H29	460,900	用地、補償	32.0
H30	315,017	用地、補償	37.8
R1	978,743	用地、補償	55.5
R2	752,597	用地、補償、電線共同溝、道路改良工事	69.1
R3	858,000	用地、補償、電線共同溝、道路改良工事	84.7
R4	254,393	用地、補償、電線共同溝、道路改良工事	89.3
R5	258,520	用地、補償、電線共同溝、道路改良工事	94.0
R6	190,888	用地、補償、電線共同溝、道路改良工事	97.5
R7	94,660	補償、電線共同溝、道路改良工事	99.2
R8	45,539	補償、電線共同溝、舗装工事	100.0
合計	5,515,911		